

## 輸 送 動 向 に つ い て ( 8 月 分 )

平成25年9月

### 1. 輸送概況

今月は、全国各地で大雨に伴う輸送障害が頻発し、函館線での脱線事故などにより、高速貨257本、専貨2本が運休となった。

荷動きについては、自然災害による輸送障害の影響を強く受け、月全体では前年を下回った。

コンテナ貨物は、紙・パルプが震災により被災した生産拠点の復旧等により増送となった。一方、農産品・青果物は天候不順による作物の発育不良、自動車部品等は国内生産の減少により前年を下回った。結果、コンテナ貨物全体では前年比99.4%となった。

車扱貨物は、セメント・石灰石が顧客の生産体制変更に伴い増送となったものの、石油が価格の高騰を受けて出荷が低調となり、全体では前年比94.1%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,625	1,635	99.4%	8,455	8,300	101.9%
車 扱	705	748	94.1%	3,374	3,301	102.2%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	129	140	-11	92.0%
	化学工業品	153	153	0	99.6%
	化学薬品	106	105	1	101.5%
	食料工業品	265	268	-3	98.9%
	紙・パルプ	260	246	14	105.6%
	他工業品	123	132	-9	93.2%
	積合せ貨物	171	165	6	103.4%
	自動車部品	66	73	-7	91.1%
	家電・情報機器	38	39	-1	96.4%
	エコ関連物資	37	34	3	106.9%
	その他の他	277	278	-1	99.7%
コンテナ計	1,625	1,635	-10	99.4%	
車 扱	石油	450	495	-45	90.9%
	セメント・石灰石	126	119	7	106.3%
	車 両	69	72	-3	95.2%
	その他の他	59	62	-3	95.6%
	車 扱 計	705	748	-43	94.1%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)